

五木村の今後の生活再建を協議する場 (第13回通常会議)

令和元年9月5日

五 木 村

水没予定地利活用の状況

水没予定地の利活用については、河川敷地占用許可準則の占用特例に基づき、地域の合意を図ったうえで、九州地方整備局から利用区域、占用方針及び占用主体の指定を受け、進めている。

期 日	概 要
平成26年 3月27日	五木村水没予定地再生推進協議会発足
平成27年 2月23日	都市・地域再生等利用区域の指定等(第1次) ⇒バンジージャンプの実施、椎茸生産団地での活動及び五木源パークへの自動販売機の設置等が可能となる
平成27年 3月21日	五木源パーク落成式
平成27年 7月 4日	バンジージャンプグラウンドオープン
平成27年11月10日	都市・地域再生等利用区域の指定等(第2次) ⇒中間土場(木材集積場所)等の設置が可能となる
平成29年 2月15日	都市・地域再生等利用区域の指定等(第3次) ⇒キャンプ場等の整備が可能となる
平成31年 3月 8日	森と溪流五木ステイ完成 (宿泊棟6棟、管理棟1棟、炊事棟1棟、パンプトラック、ドッグランなど)

五木源パーク活用

第30回「五木の子守唄祭り開催」 期日 平成30年11月10日～11日



中間土場(木材集積場所)

田口地区 平成28年3月から運営開始



五木源住宅復興モデル住宅

場所 大津町



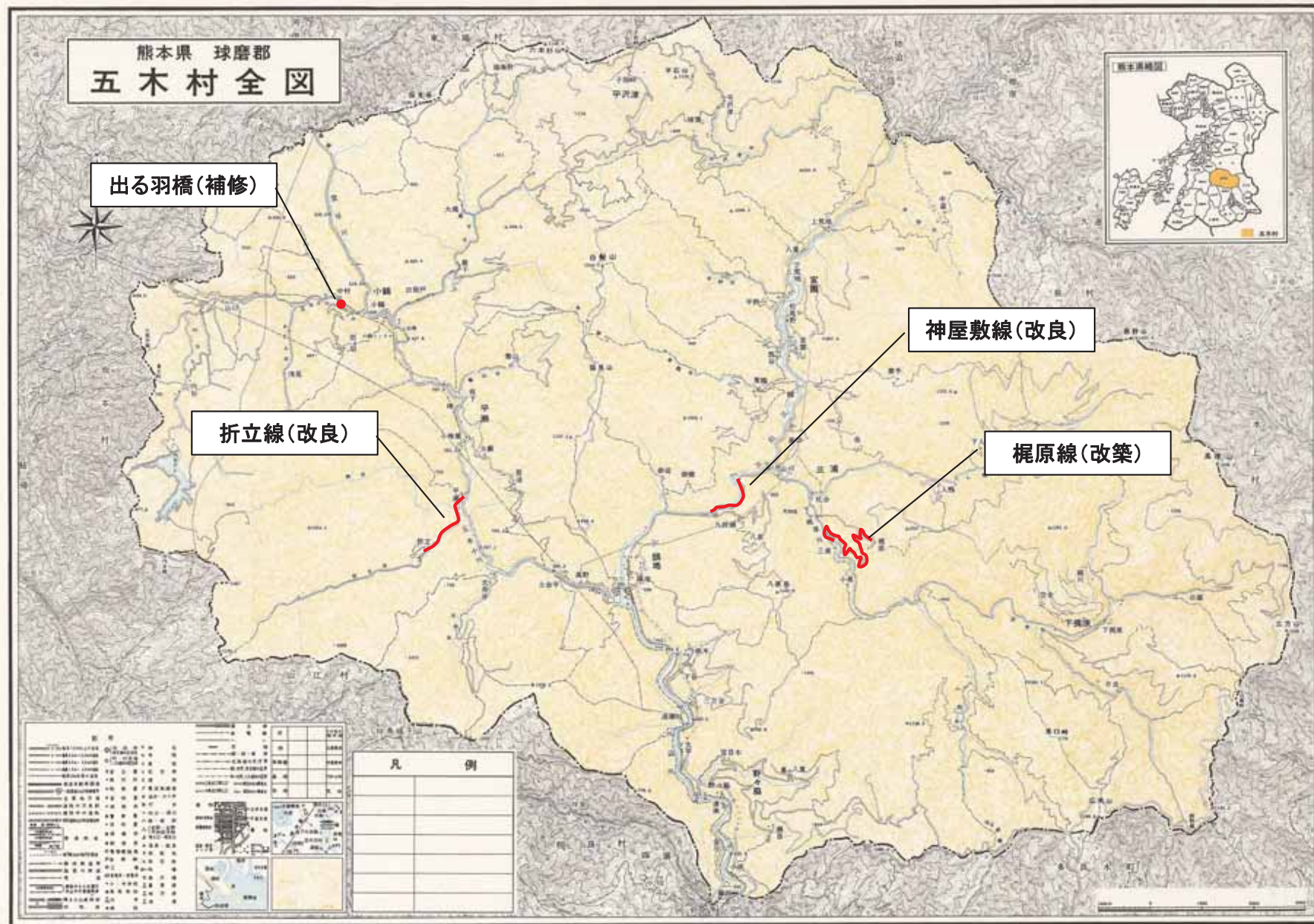
平成30年度の主な事業

分類	事業	内容
元気で生き生きと働ける豊かな村づくり	観光交流施設整備	水没予定地整備(東部エリア森の遊び場等整備)
		宮園地区ふるさと拠点整備(第2工区)
安心して住み続けることができる村づくり	道路ネットワーク整備	村道3路線の整備、橋梁1橋の補修
	飲料水供給施設改修	飲料水供給施設設計・整備(八重・平野地区)
	診療所機能充実	ベッドサイドモニター及び電動診察台の購入
	防災施設整備	防災行政無線のデジタル化
	村営住宅整備	世帯向け村営住宅整備(4棟4戸)

水没予定地東部エリア森の遊び場整備工事



道路ネットワーク整備



令和元年度の主な事業

分類	事業	内容
五木村の原風景を取り戻し未来へつなげる村づくり	中央エリア利活用計画策定準備	水没予定地整備 (中央エリア利活用計画策定に向けた検討)
安心して住み続けることができる村づくり	道路ネットワーク整備	村道3路線の整備、橋梁2橋の補修
	飲料水供給施設改修	飲料水供給施設の整備(平野地区)
	診療所機能充実	往診車両の購入
	災害対策	ハザードマップ作成及び水防資機材購入
	村営住宅整備	単身向け村営住宅設計・整備(2棟4戸)
元気で生き生きと働ける豊かな村づくり	観光交流施設整備	フリーWi-Fi設備設置工事(道の駅ほか5箇所)